

令和4年度有害大気汚染物質測定結果の概要

いずれも環境基準及び指針に適合していました。

測定地点名	測定物質	年平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	環境基準値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
中央測定局 (一般環境)	アクリロニトリル	0.0026	2 *
	アセトアルデヒド	1.8	120 *
	塩化ビニルモノマー	0.0032	10 *
	塩化メチル	1.2	94 *
	クロロホルム	0.11	18 *
	酸化エチレン	0.058	-
	1,2-ジクロロエタン	0.078	1.6 *
	ジクロロメタン	0.97	150
	水銀及びその化合物	$1.6 \times 10^{-3}$	$40 \times 10^{-3} *$
	トルエン	2.3	-
	テトラクロロエチレン	0.013	200
	トリクロロエチレン	0.17	130
	ニッケル化合物	$0.85 \times 10^{-3}$	$25 \times 10^{-3} *$
	ヒ素及びその化合物	$0.58 \times 10^{-3}$	$6 \times 10^{-3} *$
	1,3-ブタジエン	0.0081	2.5 *
	ベリリウム及びその化合物	$0.0076 \times 10^{-3}$	-
	ベンゼン	0.52	3
	ベンゾ[a]ピレン	$0.053 \times 10^{-3}$	-
	ホルムアルデヒド	2.1	-
	マンガン及びその化合物	$6.6 \times 10^{-3}$	$140 \times 10^{-3} *$
クロム及びその化合物	$1.4 \times 10^{-3}$	-	

測定地点名	測定物質	年平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	環境基準値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
<b>北部測定局</b> (一般環境)	アクリロニトリル	0.0017	2 *
	アセトアルデヒド	1.7	120 *
	塩化ビニルモノマー	0.0035	10 *
	塩化メチル	1.2	94 *
	クロロホルム	0.12	18 *
	酸化エチレン	0.053	-
	1,2-ジクロロエタン	0.084	1.6 *
	ジクロロメタン	1.0	150
	水銀及びその化合物	$1.4 \times 10^{-3}$	$40 \times 10^{-3} *$
	トルエン	1.9	-
	テトラクロロエチレン	0.022	200
	トリクロロエチレン	0.49	130
	ニッケル化合物	$0.74 \times 10^{-3}$	$25 \times 10^{-3} *$
	ヒ素及びその化合物	$0.73 \times 10^{-3}$	$6 \times 10^{-3} *$
	1,3-ブタジエン	0.0055	2.5 *
	ベリリウム及びその化合物	$0.0074 \times 10^{-3}$	-
	ベンゼン	0.46	3
	ベンゾ[a]ピレン	$0.068 \times 10^{-3}$	-
	ホルムアルデヒド	1.9	-
	マンガン及びその化合物	$6.6 \times 10^{-3}$	$140 \times 10^{-3} *$
クロム及びその化合物	$1.1 \times 10^{-3}$	-	
<b>明德測定局</b> (沿道)	アセトアルデヒド	1.5	120 *
	トルエン	4.4	-
	1,3-ブタジエン	0.014	2.5 *
	ベンゼン	0.54	3
	ベンゾ[a]ピレン	$0.070 \times 10^{-3}$	-
	ホルムアルデヒド	2.2	-

\* 指針値：健康リスクの低減を図るための指針となる値。中央環境審議会答申による設定